



関連科目，教科書および補助教材

関連科目	生物
教科書	生化学 関 周司著(三共出版)
補助教材等	生化学関係一般

学習上の留意点

基礎をおろそかにせず、確実に知識を増やそう。

担当教員からのメッセージ

私自身もこの教科は今でも勉強を継続しています。非常に奥が深い学問です。この科目が面白くて生物系に進む先輩もいます。

授 業 の 明 細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	細胞の構造と機能 (1)	生体を構成する基本単位である細胞の構造について理解することができる。	予習では教科書p1-10の該当箇所を読み、復習ではノートで再度専門用語などの知識を定着させること。
2	細胞の構造と機能 (2)	細胞を構成する分子について理解することができる。	
3	生体物質の化学 (1) 糖質 1	単糖類の種類と化学的性質について理解することができる。	予習では教科書p14-22の該当箇所を読み、復習ではノートで再度専門用語などの知識を定着させること。
4	生体物質の化学 (1) 糖質 2	多糖類の種類と化学的性質について理解することができる。	
5	生体物質の化学 (2) タンパク質 1	アミノ酸の種類と性質について理解することができる。	予習では教科書p29-38の該当箇所を読み、復習ではノートで再度専門用語などの知識を定着させること。
6	生体物質の化学 (2) タンパク質 2	タンパク質の構造と性質について理解することができる。	
7	生体物質の化学 (3) 脂質	脂質の種類と性質について理解することができる。	予習教科書p22-29の該当箇所を読み、復習はノートで再度専門用語などの知識を定着させ
8	<b>中 間 試 験</b>		
9	生体物質の化学 (4) 核酸 1	ヌクレオシドとヌクレオチド、核酸塩基、化学構造などについて理解することができる。	予習では教科書p39-45の該当箇所を読み、復習ではノートで再度専門用語などの知識を定着させること。
10	生体物質の化学 (4) 核酸 2	DNAとRNAの構造と化学的性質について理解することができる。	
11	生体物質の化学 (4) 核酸 3	遺伝情報の流れおよび細胞周期について理解することができる。	
12	生体物質の化学 (4) 核酸 4	放射線事故による核酸への影響を考えることができる。	
13	ビタミンの化学	ビタミンの定義と分類について理解することができる。	予習では教科書p45-57の該当箇所を読み、復習ではノートで再度専門用語などの知識を定着させること。
14	ビタミンの化学	ビタミンの各論について理解することができる。	
	<b>期 末 試 験</b>		
15	答案返却・解答解説 全体の学習事項のまとめ 授業改善アンケートの実施	試験問題の解説を通じて間違った箇所を理解できる。	
<b>総 授 業 時 間 数</b>			30 時間